

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 迫産業運輸

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念・行動基準を明文化しており、仕事を通して社会に貢献することを社員に説き、経営者と社員で共有している。										8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令順守に対する各種規定を社内でも設けており、また各種啓発ポスターを事務所内や車庫に掲示し、道路に面する会社敷地内にのぼり旗を掲げて、社外の一般の方々に対しても法令順守について積極的に啓蒙活動を行っている。																		16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・適正価格での取引を行い、不当なダンピングは「行わない・求めない」ことを厳に慎み、三方良しの経営に努めている。												10							16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当者を設置しており、尚且つ専門的な事に対しては、弊社社外顧問への相談体制を整備している。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・見えにくい知的資産(人的資産・構造資産・関係資産)の重要性を会社内で共有・保護し、会社経営に活かすべく取り組んでいる。										8.2	9									
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・特定個人情報取扱規定を設けており、提出された情報は、各社員ごとにファイルを作成し厳重に保管している。また社員のマイナンバー取扱いに関しては事務取扱担当者を決めており、尚且つ事務取扱担当者には、個人情報取扱いについての誓約書提出を求めている。																		16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・50年の業歴を支えて頂いた、ステークホルダーの皆様の声に耳を傾け、長期的取引関係の継続と、協力会社や顧客、トラック協会などとの更なる良好な関係の維持と支援制度の活用に取り組んでいる。																	16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5					8		10		12	13	14	15	16	17	
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●														9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・銀行等が行っているセミナーに参加して、今後の会社の方向性を検討している。										8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5					8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則に各種規定を定めており、ハラスメントを防ぐ体制を整備している。				4.3	5.1				8.5		10.2							16.1		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎月月初めに、労働安全衛生管理ミーティングを行い、当月の安全衛生管理目標を社員に示し、各項目についての責任者を選び、会社一丸で事故防止に取り組んでいる。				3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・契約社員・嘱託社員)の公正な待遇を行っている。					5.5				8.5		10.2							10.3		
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革の一環として、年間休日数を105日に設定し、過労運転防止に努めている。また、残業削減に取り組むと共に有給休暇の取得推進を行っている。				3					8.5		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・業務に必要な免許の取得について、会社が経費を負担し社員のスキルアップを図っている。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・年一回の健康診断受診の他、献血できる社員に対し献血を推奨し、献血後に送られてくる血液検査の結果をもとに、健康管理に努めさせている。 ・協会けんぽから、会社として「ヘルスター認定」を受けている。									8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・障がい者や高齢者を積極的に採用しており、障がい者・高齢者ということで差別的な待遇はない。				4.4	5.1				8.5		10.2								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●		・会社事務所に入口に、消毒液を設置し、消毒液とマスク着用を促す張り紙を掲示し、来訪者に注意喚起している。 ・各ドライバーに消毒用スプレーを配布している。									8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●												8	9.1		11	12						
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4					8	9								12	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 迫産業運輸

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・社内で行ったオイル交換で出た廃油を、LS重油(再生重油)生産の素とするために、オイル再生業者に提供している。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・軽油のインタンクを持ち、毎日使用量を把握し、無駄なアイドリングや急加速等による燃料消費の削減に取り組んでいる。 ・【予定】簡易計算シートを使用し2022年3月末までにエネルギー使用量を把握する							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エコドライブの促進やアイドリング・ストップの徹底を行い、CO2の削減に取り組んでいる ・【予定】Co2排出量を把握するために、簡易計算シートを使用し、2022年3月末までにCo2排出抑制に取り組む		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業所から出るゴミは、きちんと分別し、専門業者に引取ってもらっている。					6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・大型トラックのタイヤに再生タイヤを装着しているほか、交換したエンジンオイルもオイル再生業者に提供している。 ・コピー用紙に再生紙や裏紙の使用を促進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・洗車の際の節水に会社全体で取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生タイヤの利用を促進している。 ・廃プラ等のリサイクルで作られた作業服の利用を促進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2			6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社事務所に緑のカーテンを設けている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・会社所有地に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの供給に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a	9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・会社所有地に植林を行っており、森林保全活動に取り組んでいる。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・社員全員で、レジ袋やペットボトルなどの廃プラの使用削減に取り組んでいる。													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●														7.1 7.2 7.3 7.a	9.4	11.6 11.a	12.8	13				17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 迫産業運輸

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具格的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。(様式第2号)

Table with columns: 分類, No., チェック項目, 基本, チャレンジ, 具体的な取組み (※事業者が記載する欄), and 17 columns for SDGs (1-17). Rows are grouped into '製品・サービス' and '持続可能な社会・地方創生'.

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具格的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。